

第●学年●組 地理歴史科(日本史B) 学習指導案

指導教諭: [REDACTED]

教育実習生: [REDACTED]

日時: 令和4年6月2日 第2時限

場所: 第●学年●組教室

学級: 全日制課程 普通科 第2学年A組 (38名: 男子6名・女子32名)

[单元名] 第2章 律令国家の形成 3 平城京の時代

[单元の目標]

・奈良時代の政治制度や文化が、唐からの影響を大きく受け、平安時代初期の王朝と文化の発展に繋が
ることを理解することが出来る。

・大化改新で活躍した、中臣鎌足の子孫である藤原氏が政治に大きな影響を持つようになったことを
理解することが出来る。

[使用教材]

- ・『詳説日本史B 改訂版』山川出版社 2016年検定済 2022年発行
- ・『新詳日本史』浜島書店 2022年

[单元計画]

- | |
|-------------------------------------|
| (1) 3 平城京の時代『遣唐使』『奈良の都平城京』 |
| (2) 3 平城京の時代『奈良の都平城京』『地方官衛と「辺境」』 |
| (3) 3 平城京の時代『藤原氏の進出と政界の動揺』① ……………本時 |
| (4) 3 平城京の時代『藤原氏の進出と政界の動揺』② |
| (5) 3 平城京の時代『民衆と土地政策』 |

[本時の主題] 3. 平城京の時代『藤原氏の進出と政界の動揺』①

[本時の目標]

藤原氏が政治権力の確立を図り、皇族勢力と対立したことについて学習する。また、目まぐるしく変
わる政治権力と、疫病・飢饉の流行によって聖武天皇が仏教を厚く信仰し、仏教思想に基づく政治を行
ったことを学習する。

[教材観]

ヤマト政権が発展し、推古天皇の下、厩戸王や蘇我馬子らが国家組織の形成を進め、冠位十二階や、
憲法十七条の制定を行った。645年の乙巳の変で、それまで政治において強い権力を持っていた、蘇我氏
を倒し、法律による国家運営を行うための制度の充実を行った。そして、701年に大宝律令が完成し、律
令制度による政治体制が整い、それに伴う税制度である、租庸調制や班田収授法などの制定も進めた。
これまでの国家形成において、隋や唐の制度や仏教文化に大きく影響を受けてきたが、今回の単元であ

る平城京の時代も、これまでと同じく唐の影響を受けているが、幾多に及ぶ遣唐使の派遣により、都である平城京の造営や、国分寺や国分尼寺の建立、東大寺の盧舎那仏建立など、今までよりも強く唐の影響を受けていることを捉えることが大きな主題である。

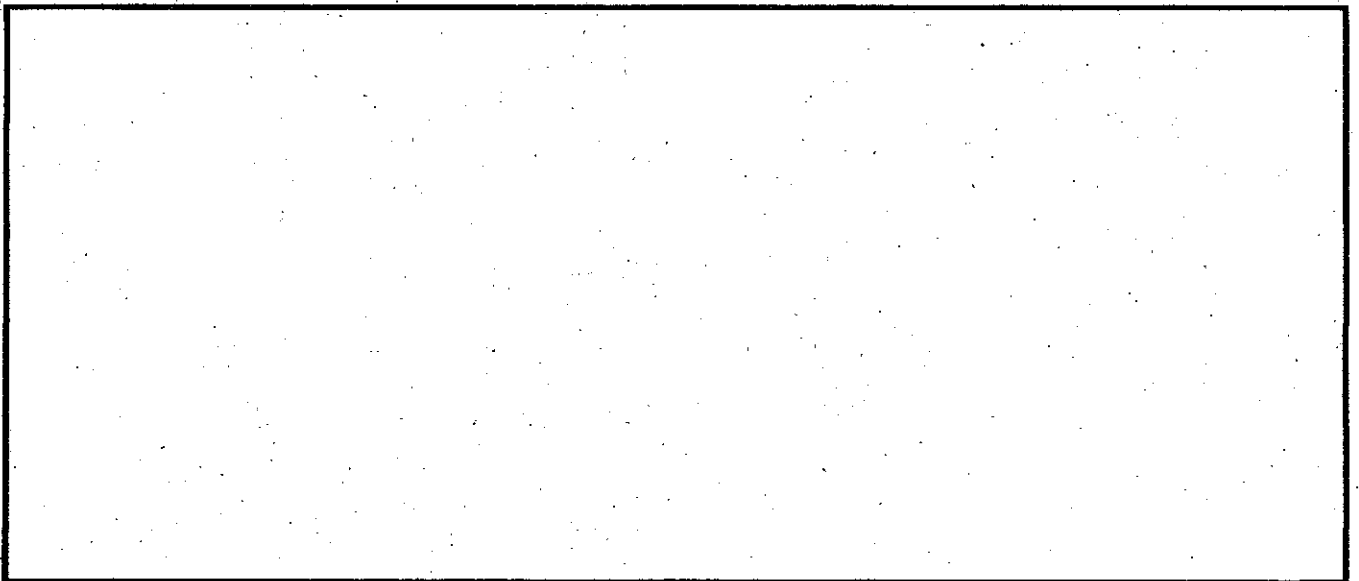
本時では、奈良時代に起こった藤原氏と皇族勢力の対立の前半部分について扱う。初めに、大宝律令や和同開珎の鑄造にともなう畜銭叙位令など、大化改新以降、政治で大きな権力を持っていた、藤原不比等の時代の出来事について学習する。藤原氏の政治における権力が強かった一方、それに対抗する皇族出身の勢力があり、両者によるクーデタや騒乱が起きたことを学習する。このような度重なる政治変動と、疫病・飢饉の流行によって、当時の天皇であった聖武天皇が、都を転々としたことや、仏教に厚く信仰し、鎮護国家の思想のもと国の安定を図ったことを捉えさせる。また、当時の大仏造立について、文献やイメージ図から、読み取らせたい。

[生徒観]

本学級には38名の生徒がおり、隣同士やグループでの話し合いでは、積極的に交流を行う様子が見られるが、発問や問いかけの反応も良い一方で、自信をもって発言することが苦手な生徒もいる様子である。制度や政治の難しい話になると気持ちが離れてしまい、集中力が続かなくなってしまうので注意が必要である。また、1学期中間考査までに学習した内容が、確実に定着していない生徒もいるため、細やかな復習が必要であると考えます。

[ご講評]

本日は、お忙しいところ研究授業を拝聴していただきまして、ありがとうございます。誠に恐れ入りますが、今後の教科指導の参考にさせて頂きたいと考えております。ご自由に意見をお書きください。



[学習指導課程]

| 時間 | 学習内容 | 形態 | 学習活動 | ・指導上の留意点 ☆評価基準・評価方法 |
|--|---|---------------|--|--|
| 導入 3分 | ○前回のプリントの予習クイズの答えの解説をする。 | 一斉 | ・前回のプリントの答えである、中臣鎌足が藤原姓を賜ったことをおさらいする。 | ・大化の改新で、中大兄皇子に仕え、後に天智天皇の重臣となり、姓を賜ったことについて説明する。 ・新しいワークシートを配布する。 |
| <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 10px auto; width: fit-content;"> 今回の目標:「藤原氏 VS 皇族勢力! 次々変わる政治勢力の流れについて学習しよう!」 </div> | | | | |
| 展開1 15分 | ○藤原氏の基礎確立 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 10px auto; width: fit-content;"> Q.覚えているかな? 藤原不比等の時代に起きた出来事の復習をしよう </div> | 一斉 | ・ワークシートの今回の目標の欄に、記入し、今回の単元の目標を確認する。 ・(A)の藤原不比等が8世紀の初め頃に、律令制度の確立を図ったことを、空欄に語句を入れながら学習する。 ・藤原不比等の時代に起きた出来事について、ワークシートの空欄に語句を入れ、復習する。 | ・机間巡視を行う ☆藤原不比等の時代に起きた出来事が、定着しているか。(学びに向かう人間性・態度) |
| 7分 | ○藤原氏の危機 | 個人 ↓ 一斉 | ・藤原不比等が娘を天皇に嫁がせたことを学習する。光明子が皇族以外で、初めて皇后になったことを学習する。 ・(B)長屋王と(C)藤原4兄弟の対立について、学習する。 ・藤原不比等の没後、長屋 | ・当時の結婚が妻問婚であり、子どもが生まれた時は、母方の家で育てる風習があったことを説明し、藤原不比等が娘を皇后にさせたことで、次期天皇を自分の家で育てることが、出来たことを説明する。 |

| | | | | |
|---------------------|------------------------------|-----------|--|---|
| <p>展開 2 16分</p> | <p>○皇族勢力の台頭 と聖武天皇の治世</p> | <p>一斉</p> | <p>王が右大臣から後に左大臣となり、不比等の息子である、藤原 4 兄弟と対立することを学習する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・藤原 4 兄弟が武智麻呂、房前、宇合、麻呂が南家、北家、式家、京家の元祖であることを学習する。 ・長屋王時代の主な政治内容について学習し、長屋王の変で藤原 4 兄弟に勢力が変わったことを学習する。 ・政権がかわった後、藤原 4 兄弟が天然痘により全員死亡したことを学習する。 <p>・(D)の橘諸兄が皇族出身であり、遣唐使で活躍した吉備真備・玄昉が活躍したことを学習する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・橘諸兄政権に藤原氏は不満を持ち、740年に藤原広嗣の乱がおこったことを学習する。 ・相次ぐ政治闘争と、疫病・飢饉の流行によって、聖武天皇が行った政治を学習する。 ①都を転々としたことについて学習する。 ②仏教に厚く信仰し、鎮護国家の思想で国を治めようとしたことを学習する。 ・741年に国分寺建立の | <ul style="list-style-type: none"> ・式家から後に藤原百川が出てくること、北家が平安時代に栄えたことを説明する。 ・生徒に吉備真備・玄昉が活躍したことを生徒に質問する。 ☆〈遣唐使〉で学習した内容が、定着しているか。(知識及び技能) ・皇族勢力が台頭したことで、藤原氏の地位が危うくなることを説明する。 ・資料集 P60 で、都の名前と場所を確認する。 ・鎮護国家の思想について説明する。 |
|---------------------|------------------------------|-----------|--|---|

〈藤原氏の進出と政界の動揺〉(P.49~P.52)

【今回の目標】

○藤原氏の発展の基礎確立

(A) (1. _____) …8世紀の初め頃に律令制度の確立を図る。

Q.覚えているかな？藤原不比等の時代に起きた出来事を復習しよう！

- 701年：(ア. _____) の制定… (ヒント：最初の律令制度)
 708年：(イ. _____) の鑄造… (ヒント：富本銭に次ぐ2番目の銭貨)
 710年：平城京に遷都
 711年：(ウ. _____) の発布。… (ヒント：銭貨の流通を広めたい！)

・娘を天皇に嫁がせる。

⇒例1.宮子⇒文武天皇

例2.(2. _____) ⇒(3. _____) …例1の夫婦の皇太子。

↳皇族以外で初めて皇后となった。

Q.どうして、藤原不比等は娘を天皇に嫁がせて密接な関係を築いたのだろうか？

・当時の結婚スタイル…(4. _____)：夫婦で一緒に住まず、夫が妻の家に通っていた。

⇒子どもが生まれた時…妻側の家族で育てることが主流。

⇒天皇と娘が結婚したことで、藤原不比等は自分の家で皇太子を育てることが出来た。

⇒ _____

・720年：亡くなる。

○藤原氏の危機

(B)(5. _____) と(C)藤原4兄弟の対立

…藤原不比等の没後、(5)が右大臣(後に左大臣)となるが不比等の息子達と対立する。

⇒藤原4兄弟：武智麻呂(南家)、房前(北家)、宇合(式家)、麻呂(京家)

房前(北家)…平安時代の摂関政治で活躍する一家。

宇合(式家)…奈良時代に藤原百川らが出る。

・長屋王時代の主な政治

722年：百万町歩の開墾計画

723年：三世一身法

729年：(6. _____) …長屋王が藤原4兄弟の策謀により自殺。

(C)藤原4兄弟が政権を握るも、_____により全員亡くなる

↳遣唐使が中国から持ち込み、日本中で大流行する。

○皇族勢力の台頭と聖武天皇の治世

(D)(7. _____)…皇族出身。遣唐使で活躍した(8. _____)・(9. _____)が活躍。

⇒この政権に藤原氏は不満を持つ。

740年:(10. _____)の乱…(8)・(9)らの排除を求め、九州で大反乱を起こすも、鎮圧。

・ _____ + _____ によって聖武天皇が行ったこと

①都を転々と移した。資料集P.60を開いて確認しよう！

⇒恭仁京(740) → 難波宮(744) → 紫香楽宮(744) → 平城京(745)

②仏教を厚く信仰するようになる。

仏教の力で国を安定させたい！=(11. _____)の思想

・741年:(12. _____)を出す。

・743年:(13. _____)を紫香楽宮で出す。

⇒当初は紫香楽宮で作られる予定だったが、都が平城京に戻り、造立が続けられた。

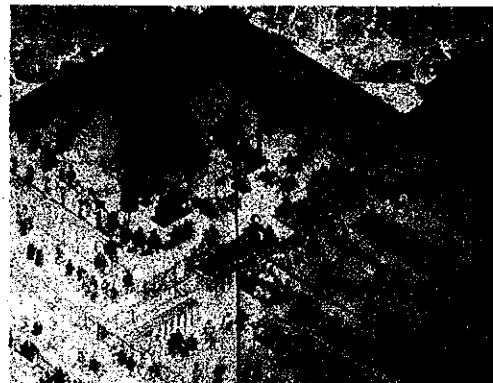
※教科書P.51の資料を確認してみよう！

Q.「詔」とはどんな意味？

「詔」… _____

・752年に完成し、娘の(14. _____)の時に開眼供養の儀式が行われた。

・開眼供養の儀式の様子を見てみよう！



○共通テスト形式の問題にチャレンジしてみよう！

次の空欄(ア)、(イ)に当てはまる語句の組み合わせとして、正しいものを、次の(1)~(4)のうちから一つ選べ。

729年、藤原四子によって、(ア)が自殺に追い込まれ、藤原四子の妹である光明子が聖武天皇の皇后となった。藤原四子が天然痘で相次いで死亡すると、代わりに皇族出身の(イ)が政権を掌握した。

①ア. 長屋王 イ. 藤原広嗣 ②ア. 長屋王 イ. 橘諸兄

③ア. 吉備真備 イ. 藤原広嗣 ④ア. 吉備真備 イ. 橘諸兄

A. _____

第2章 律令国家の形成

3 平城京の時代

1

〈藤原氏の進出と政界の動揺〉 (教科書P.49~P.52)

- 【今回の目標】
- 藤原氏VS皇族勢力！次々変わる政治勢力の流れについて学習しよう！

2

○藤原氏の発展の基礎確立

- (A) (1. 藤原不比等)...8世紀の初め頃に律令制度の確立を図る。
- Q.覚えているかな？藤原不比等の時代に起きた出来事を復習しよう！
- 701年：(ア.大宝律令)の制定... (ヒント：最初の律令制度)
- 708年：(イ.和同開珎)の鑄造... (ヒント：富本銭に次ぐ2番目の銭貨)
- 710年：平城京に遷都
- 711年：(ウ.富本銭)の発布... (ヒント：銭貨の流通を広めたい！)

3

○藤原氏の発展の基礎確立

- 娘を天皇に嫁がせる。
- ⇒例1. 宮子⇒文武天皇
- 例2. (2. 光明子)⇒(3. 聖武天皇)...例1の夫婦の皇太子。
- 光明子...皇族以外で初めて皇后となった。

4

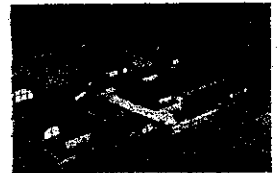
○藤原氏の発展の基礎確立

- Q.どうして、藤原不比等は娘を天皇に嫁がせて密接な関係を築いたのだろうか？
- 当時の結婚スタイル... (4. 妻問婚)：夫婦と一緒に住まず、夫が妻の家に通っていた。
- ⇒子どもが生まれた時... 妻側の家族で育てることが主流。
- ⇒天皇と娘が結婚したことで、藤原不比等は自分の家で皇太子を育てることが出来た。
- ⇒皇太子が大きくなり天皇になった時に、大きく影響を与えることが出来る！

5

○藤原氏の危機

- (B) (5. 長屋王)と
- (C) 藤原4兄弟の対立
- 藤原不比等の没後、長屋王が右大臣 (後に左大臣) となるが不比等の息子達と対立する。



6

○藤原氏の危機

- ・(C)藤原4兄弟
- ・①武智麻呂(南家)
- ・②房前(北家)
⇒北家は平安時代の摂関政治で活躍する一家。
- ・③宇合(式家)
⇒式家は奈良時代に藤原百川らが出る。
- ・④麻呂(南家)

7

○藤原氏の危機

- ・長屋王時代の主な政治
- 722年：百万町歩の開墾計画
- 723年：三世一身法
- ・729年：(6. 長屋王の変)
- ・長屋王が藤原4兄弟の策謀により自殺。

8

○藤原氏の危機

- ・(C)藤原4兄弟が政権を握るも、天然痘により全員亡くなる
- ↳遣唐使が中国から持ち込み、日本中で大流行する。

9

○皇族勢力の台頭と聖武天皇の治世

- ・(D)(7. 橘諸兄)・皇族出身。遣唐使で活躍した(8. 吉備真備)・(9. 玄昉)が活躍。
- ⇒この政権に藤原氏は不満を持つ。
- ・740年：(10. 藤原広嗣)の乱
- ⇒吉備真備・玄昉らの排除を求め、九州で大反乱を起こすも鎮圧される。

10

○皇族勢力の台頭と聖武天皇の治世

- ・不安定な政治情勢 + 飢饉・疫病の流行
- …によって聖武天皇が行ったこと
- ・①都を転々と移した。
- ※資料集P.60を開いて確認しよう！
- 恭仁京(740) → 難波宮(744) → 紫香楽宮(744) → 平城京(745)

11

○皇族勢力の台頭と聖武天皇の治世

- ・不安定な政治情勢 + 飢饉・疫病の流行
- …によって聖武天皇が行ったこと
- ・②仏教を厚く信仰するようになる。
- ・仏教の力で国を安定させたい！
- = (11. 鎮護国家) の思想

12

○皇族勢力の台頭と聖武天皇の治世

- 741年：(12. 国分寺建立の詔)を出す。
- 743年：(13. 大仏造立の詔)を紫香楽宮で出す。
⇒当初は紫香楽宮で作られる予定だったが、都が平城京に戻り、造立が続けられた。

13

○皇族勢力の台頭と聖武天皇の治世

- Q.「詔」とはどんな意味？
- A.「詔」...天皇からの命令
- 例：大仏造立の詔・国分寺建立の詔・改新の詔

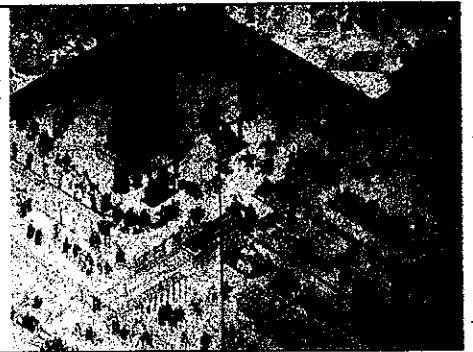
14

○皇族勢力の台頭と聖武天皇の治世

- 752年に完成し、娘の(14. 孝謙天皇)の時に開眼(かいげん)供養(くよう)の儀式が行われた。
- 開眼供養の儀式の様子をしてみよう！

15

▪開眼供養の儀式の様子をしてみよう！



16

○皇族勢力の台頭と聖武天皇の治世

- 開眼供養の儀式の様子をしてみよう！
- 儀式に参加した人
 - 聖武太上天皇、光明皇太后、孝謙天皇
 - 文武百官、渡来したインド僧、中国僧
 - 約1万人の僧が参列。



17

▪Q.東大寺の大仏造立は国家の一大イベントでしたが、かかった費用はいくらでしょうか？

- ①約4,500万円
- ②4億5,000万円
- ③約45億円
- ④約4,500億円

A.④約4,500億円

18

○大仏造立にかかった費用明細

- 原材料費：約3,363億5,000万円
精錬銅：約500トン
柱材用の丸太：84本
- 人件費：約1292億円
建造に携わった人：約260万人以上
- 住居費：約1億7,000万円

合計：約4,657億円

19

○共通テスト形式問題にチャレンジしてみよう！

- 次の空欄(ア)、(イ)に当てはまる語句の組み合わせとして、正しいものを、次の(1)~(4)のうちから一つ選べ。
- 728年、藤原四子によって(ア)が自殺に追い込まれ、藤原四子の妹である光明子が聖武天皇の皇后となった。藤原四子が天然痘で相次いで死亡すると、代わりに皇族出身の(イ)が政権を掌握した。
- ①ア.長屋王 イ.藤原広嗣 ②ア.長屋王 イ.橘諸兄
- ③ア.吉備真備 イ.藤原広嗣 ④ア.吉備真備 イ.橘諸兄

A. ②

20